

平成 23 年 度

事 業 報 告 書

決 算 報 告 書



社会福祉法人 横浜市旭区社会福祉協議会

平成23年度 事業報告書目次

ページ

～地域活動の推進・支援事業～

- | | |
|------------------------------------|---|
| 1. 地区社会福祉協議会への活動支援 | 1 |
| 2. 福祉施設との充実した連携 | 2 |
| 3. 旭区地域福祉保健計画「きらっとあさひプラン」に基づく事業の推進 | 2 |

～ボランティア活動の推進・支援事業～

- | | |
|--------------------|---|
| 1. ボランティアセンターの事業推進 | 2 |
| 2. 福祉教育の推進 | 5 |
| 3. 災害時のバリアフリー化の推進 | 5 |

～各種助成事業～

- | | |
|---------------|---|
| 1. あさひふれあい助成金 | 7 |
|---------------|---|

～広報啓発事業～

- | | |
|----------------------|---|
| 1. 福祉啓発事業の推進 | 8 |
| 2. 第1回きらっとあさひ福祉大会の開催 | 9 |

～在宅福祉推進事業～

- | | |
|----------------------------|----|
| 1. 区内施設・作業所や障害者団体等の活動への支援 | 9 |
| 2. 障害児者が安心できる暮らしをめざした支援 | 11 |
| 3. 高齢者が安心できる暮らしをめざした支援 | 11 |
| 4. 「おでかけ支援事業」（送迎サービス事業）の推進 | 11 |

5. 地域ぐるみで子育て支援	12
6. 子育てサポートシステム事業の実施	12
7. 交通遺児勉学奨励金の支給	13

～各種相談事業～

1. 旭区社協あんしんセンターの運営	13
2. 低所得者・罹災者等への支援事業	13

～福祉保健活動拠点の運営～

1. 旭区福祉保健活動拠点“ぱれっと旭”の運営	14
-------------------------	----

～法人運営～

1. 区社協の基盤整備の推進	15
2. 理事会・評議員会・分科会・委員会の開催	16
3. 団体事務局の運営	20

○資料 平成23年度 善意銀行関係報告書一覧	21
------------------------	----

平成23年度 横浜市旭区社会福祉協議会事業報告書

地域活動の推進・支援事業

1 地区社会福祉協議会への活動支援

1) 地区社協活動支援

地区社協活動の推進を目的に、各地区社協からの相談に応じて情報提供や助成金の交付等を行った。

○運営・事業推進のための助成費（19地区、総額¥4,379,000）

○地域福祉講座の助成費（@20,000×8地区）

○地区カルテ・地区アセスメントシートを作成した。

○地区担当制を実施し、総会・イベント・計画策定関連会議等に参加した。（延べ167回）

2) 地区社協事務局長会議の開催（開催場所：ぱれっと旭）

地区社協活動の推進を目的に、より具体的な研究協議および実務に関わる情報交換や連絡調整を行った。（地区社協会長会議は分科会としてP18に掲載）

開催月日	内 容	出席
4月28日（木）	1. 地区社協活動への助成について 2. 地区社協役員研修について 3. 旭区地域福祉保健計画について	19人
6月23日（木）	1. 地区社協カルテについて 2. あさひふれあい助成金審査結果について	18人
8月25日（木）	1. 共同募金協力依頼について 2. 第31回旭区社会福祉大会・地域フェスタ（仮称）について	17人
10月27日（木）	1. 地区社協研修（市域）に伴う参加とりまとめについて 2. 共同募金「街頭募金」ご協力へのお礼について 3. 神奈川県社会福祉大会優良地区社協表彰について ・情報交換会「地区社協理事の選出方法について」 「賛助会費の集め方について」	18人
12月22日（木）	・情報交換会「地区社協の行事について」 「地区社協の運営において他地区に聞いてみたいこと」 1. 第1回きらっとあさひ福祉大会について 2. 地区社協研修（平成24年2月）について	18人
2月23日（木）	1. 平成24年度地区社会福祉協議会会議等計画（案）について 2. 平成23年度地域福祉講座実施状況報告 3. 平成24年度旭区チャリティーゴルフ大会の開催について ・研修会「地区社協主体の送迎サービスについて」 「地区社協の認知度を高める取り組みについて」	17人

3) 地区社協関係研修等の開催

開催月日 開催場所	内 容	出席
6月23日（木） ぱれっと旭	役員研修 「人が集まるチラシ講座」 ・NPO法人男女共同参画おおた理事長 牟田 静香氏による講義	48人
12月16日（金） 関内ホール	市社協主催地区社協研修 「未来につながる人づくり」～組織を元気にするちょっとしたコツ～ 取り組み事例紹介 ①上郷東地区社会福祉協議会 ②和泉北部地区社会福祉協議会	52人

事業の 目的	区内19地区社会福祉協議会の活動の助成や実務者レベルの事務局長会議の開催により、よりよい地域活動を支援する。	事業の 効果	実務者レベルの地区社協事務局長会議を継続的に実施。また、情報交換会も併せて実施することにより、ニーズの把握及び課題解決への一助となった。
-----------	--------------------------------------------------------	-----------	----------------------------------------------------------------------

2 福祉施設との充実した連携

1) あさひで働こう！福祉施設等就職相談会

開催月日	平成23年9月27日(火)		
開催場所	旭区民文化センターサンハート	参加者	12施設/44人
内 容	福祉施設等に就職を希望される方、福祉の仕事に関心のある方を対象に、本会施設分科会員の施設・団体が、就職説明のブースを設置し、説明相談を実施した。(旭区役所後援、福祉保健研修交流センター ウィリング横浜協力)		

2) 施設の評議員会・運営委員会等への参加 4回

3 旭区地域福祉保健計画「きらっとあさひプラン」に基づく事業の推進

第2期旭区地域福祉保健計画の事務局を旭区役所・地域ケアプラザと共同で担い、計画の進行管理を行った。また「地区別支援チーム」の一員として、旭区役所・地域ケアプラザ職員とともに19地区連合町内会エリア毎に策定した地区別計画の推進を支援した。

1) 旭区地域福祉保健計画推進委員会

開催月日	開催場所	内 容	出席
7月6日(水)	旭区役所 3号会議室	<ul style="list-style-type: none"> 旭区地域福祉保健計画推進委員会の設置について 第2期旭区地域福祉保健計画の推進体制について 地区別計画の進捗状況について 区全域計画の推進状況について 地域フェスタについて その他 	10人

2) 地区別支援チーム研修会

開催月日 開催場所	内 容
5月17日(火) 5月24日(火)	【新任者対象研修】 <ul style="list-style-type: none"> 地域福祉保健計画について 旭区地域福祉保健計画について 社会福祉協議会/地域ケアプラザについて
各日とも 同一内容 ぱれっと旭	【チームメンバー研修】 <ul style="list-style-type: none"> 講義「地域支援について考える」 講師：岡田朋子氏（田園調布学園大学 非常勤講師） 地区別支援チーム活動について チーム別打ち合わせ

3) 地区別計画代表者連絡会

開催月日	開催場所	内 容	出席
6月22日(水)	ぱれっと旭	<ul style="list-style-type: none"> 地区別計画代表者連絡会について 計画の推進体制、スケジュールについて 地区別計画の情報交換 地域フェスタについて その他 	31人

(その他) チームリーダー連絡会6回、事務局会議7回

支援チームメンバー向け情報紙「きらっとニュース」の発行（年2回）

地区別計画推進会議への参加

ボランティア活動の推進・支援事業

1 ボランティアセンターの事業推進

1) ボランティアコーディネート業務の推進

○ボランティア依頼状況 (単位：件数・人)

依 頼 内 容	依頼件数		
	21年度	22年度	23年度
単発二ード	274	247	236
定期二ード	34	35	82
合 計	308	282	318

○個人ボランティア新規登録状況 (単位：人)

	21年度	22年度	23年度
男	45	34	49
女	51	74	62
合計	96	108	111

○ボランティアグループ登録状況 (単位：団体)

21年度	22年度	23年度
150	162	168

○ニーズ対応率 (単位：%)

	21年度	22年度	23年度
単発	91.6	95.9	90.1
継続	55.8	62.8	78

○個人登録ボランティアの更新について

実施の有無	H24年2月29日～3月26日郵送により実施した
対象者	平成23年3月31日までに登録した個人ボランティア458名
回収率	43.10%

○旭区ボランティア情報の発行

発行	月1回発行	部数	200部
内容	ボランティアニーズの紹介、ボランティア募集、講座の広報など		

2) 各種講座・研修会の開催

○ボランティアミニ講座（高齢者疑似体験・車いす編）

目的	体験を通じて、ボランティア活動に触れる機会を作ることを目的とする。
期日	平成23年4・6・9・12月、平成24年2月 第4土曜日（計5回）
場所	旭区福祉保健活動拠点（ぱれっと旭）
内容	車椅子体験、高齢者疑似体験
協力	旭かけはし
参加状況	受講者数 延べ12人
講座後の動き	講座参加者に対し、ボランティア登録などを勧めた。
結果	ボランティア活動の導入として来所者に受講を促すことで登録や活動につながっている。しかし、全体的には、参加者が少ないため、開催場所やPR方法の検討が必要。

○ボランティアミニ講座（手話編）

目的	体験を通じて、ボランティア活動に触れる機会を作ることを目的とする。
期日	平成23年7月29日（金）
場所	旭区福祉保健活動拠点（ぱれっと旭）
内容	手話体験
協力	手話サークル「F」
参加状況	受講者数 延べ12人
講座後の動き	講座修了後、ボランティアに関する様々な情報提供を行った。
結果	広報の効果もあり、参加者数の増加に結びついた。今後も引き続き周知に力を入れていくことが必要。

○音声訳ボランティア養成講座

目的	音声訳ボランティアが不足している現状を踏まえ、活動者を養成することを目的とする。
期日	平成23年7月8日（金）・15日（金）・22日（金）・29日（金）・8月2日（火）・19日（金）・26日（金）・9月2日（金）・9日（金）・16日（金） <全10回>
場所	旭区福祉保健活動拠点（ぱれっと旭）
内容	音声訳に関する講義及び演習
講師	森田 兼充氏（視覚障害者福祉協会） 植村 文子氏（神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団録音部会）

協 力	朗読録音ボランティア「なみの会」
参加状況	受講者数 延べ140人
講座後の動き	講座修了後、ボランティア登録を勧めた。また、ボランティアに関する様々な情報提供を行った。
結 果	講座受講後、受講者の大半が音声訳ボランティア活動をしているグループへ加入され、活動者の育成に結び付いた。

○ボランティア講座（初級編） 区内地域ケアプラザと共催

目 的	ボランティアの啓発と育成を目的とする。
期 日	平成23年11月25日（金）、12月2日（金）
場 所	若葉台地域ケアプラザ、上白根地域ケアプラザ
内 容	講義：「ボランティアってどんなこと？」 ボランティア体験談、車いす体験・高齢者疑似体験
講 師	岩本 渚氏、松本 章宏氏（横浜市ボランティアセンター） 平賀 裕氏（つながりの丘）
参加状況	受講者数 延べ12人
講座後の動き	講座修了後、ボランティア登録を勧めた。また、ボランティアに関する様々な情報提供を行った。
結 果	講義と合わせて、車いすや高齢者疑似体験を行うことで、ボランティアに対する理解が深まった。

○ボランティア講座（中級編） 区内地域ケアプラザと共催

目 的	子育て支援や障害児者支援等の現状について、理解を深めることを目的とする。
期 日	平成23年12月3日（土）・9日（金）・13日（火）・14日（水）
場 所	若葉台地域ケアプラザ、旭区福祉保健活動拠点「ぱれっと旭」、川井地域ケアプラザ、万騎が原地域ケアプラザ
内 容	講義及び意見交換 ①子育て支援について ・「あったか・ゆったり・地域で子育て」を合言葉に！ ～旭区全体の状況について～ ・若葉台子育てささえあい連絡会の活動について ②障害児支援について ・障害児支援について～「理解」から「安心」のかかわりへ～ ・旭区地域訓練会の活動と子供たちの様子について ③障害がある人の生活 ・障害の特性やボランティアの活動について ④認知症への対応 ・認知症の理解 ・施設における現状について
講 師	①牛山 知子氏（NPO法人子そだちしえん・あさひ） 三村 治子氏（若葉台子育てささえあい連絡会） ②山本 みどり氏（県立三ツ境養護学校） 伊藤 愛香氏・並木 淳子氏（旭区地域訓練会） ③水野 智也氏（障害者地域活動ホーム「あさひ」）、望月 真奈美氏（木楽舎） ④村山 由子氏（横浜ほうゆう病院） 比留川 貴與恵氏（万騎が原地域ケアプラザ）
参加状況	受講者数 延べ54人
講座後の動き	講座修了後、ボランティア登録を勧めた。また、ボランティアに関する様々な情報提供を行った。
結 果	活発な意見交換が行われ、それぞれのテーマに対する理解も深まった。

3) 備品貸出

(単位：件)

	車いす	アイマスク	白杖	点字器	疑似体験セット	布おもちゃ	合計
23年度	77	14	13	7	27	20	158
22年度	63	7	3	6	28	46	153
21年度	47	4	3	2	17	35	108

事業の目的	ボランティア活動の活性化と、より多様化するニーズに対応する活動の推進	事業の効果	潜在する地域の活動者に対して、啓発的な事業を展開することができた。障害等、ニーズの多い活動に対して対応できる素地をさらに広めることが必要と思われる。
-------	------------------------------------	-------	----------------------------------------------------------------------------

2 福祉教育の推進

1) 福祉施設夏期体験学習

目的	次世代の「福祉の担い手」である中学生が福祉現場での体験を通し、基礎的な福祉への理解を習得することにより福祉のまちづくりの一助とする。
内容	旭区内の社会福祉施設での体験実習 1 コース 5日間（各施設で計画されるプログラムに沿って活動）
実施期間	平成23年7月25日（月）～8月12日（金）
実施状況	受け入れ施設 35施設、参加者 区内中学校 8校 2・3年生 76人
研修	事前：7月16日（土）ぱれっと旭多目的研修室 参加者 中学2・3年生 74人 内容：①オリエンテーション②各体験分野について講義 事後：8月21日（日）ぱれっと旭多目的研修室 参加者 中学2・3年生 62人 内容：①グループワーク「夏休みの体験」体験発表②修了書交付

2) 福祉教育相談状況

相談件数	区内小学校 7件・中学校 2件・高等学校 4件・その他 1件
主な内容	○社協の役割に関する講演の実施。 ○高齢者疑似体験、視覚障害者誘導体験など、種々の体験授業の実施。 ○手話講座の開催にあたり、講師派遣調整の実施。 ○車いす体験、ならびに車椅子ユーザーの講師の派遣等に関する調整の実施。 ○視覚障害のある方への講演開催にあたり、講師派遣等の調整実施。

※ その他、電話や窓口における多様なボランティア相談に各担当より対応した。

3) 福祉教育研究会

開催月日	開催場所	内 容
1月19日（木）	ぱれっと旭	『発達障害について理解を深める』 講師：障害児者支援・啓発ネットわっしょい 内容： 発達障害について体験的に学ぶ ・親からの話 ・発達障害の疑似体験 ・ロールプレイ ・情報交換 参加者：46名

4) 福祉教育推進隊

開催月日	開催場所	内 容	委員
6月14日（火）	ぱれっと旭	○福祉教育研究会、福祉教育推進隊について、平成23年度「福祉教育研究会」について	9人
8月1日（月）		○平成23年度「福祉教育研究会」について	
9月6日（火）		○全国福祉教育推進セミナーの報告、平成23年度「福祉教育研究会」について	
10月4日（火）		○平成23年度「福祉教育研究会」について	
12月19日（月）		○平成23年度「福祉教育研究会」当日について	
3月2日（金）		○平成24年度「福祉教育研究会」の取り組み検討について	

事業の目的	「福祉教育推進隊」とともに福祉教育について各関係機関と連絡調整をすすめる。	事業の効果	学校からの講演依頼や、福祉教育事業の協力は、ボランティアグループや関係機関の協力によりスムーズに調整することができた。夏休みを利用した中学生の施設体験学習は、事前・事後の研修への参加率もよく、また、福祉教育推進隊のメンバーにも施設巡回に関わってもらうなど、福祉教育の推進に取り組めた。
-------	---------------------------------------	-------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3 災害時のバリアフリー化の推進

1) 「旭区災害ボランティア連絡会」の運営支援

災害時のボランティアコーディネートを行うための啓発・人材育成・関係団体とのネットワーク構築を担う組織「旭区災害ボランティア連絡会」に事務局として関わり、旭区役所と協働で運営を支援した。

<総会>

開催月日	平成23年7月6日(水)		
開催場所	旭公会堂1・2号会議室	参加者	57人
内 容	【第1部 総会】 平成22年度活動報告・決算報告・監査報告について 平成23年度活動計画(案)・予算案について 【第2部 研修会】 「東日本大震災における支援活動から考える」		

ほか役員会 10回 勉強会 4回

<災害ボランティアコーディネーター養成講座> 対象：連絡会会員・関心のある区民

開催月日	平日コース：平成23年9月12日(月)・26日(月) 土曜コース：平成23年11月5日(土)・19日(土)		
開催場所	ぱれっと旭	参加者	平日コースのべ70人、土曜コースのべ59人
内 容	災害時のボランティア活動および災害ボランティアコーディネートについての理解 深めるため、会員および一般区民を対象とした講座を開催した。 ※受講者のうち、31人が新会員として登録した。		

<会員研修会> 対象：連絡会会員

開催月日	平成23年12月3日(土)		
開催場所	ぱれっと旭	参加者	会員50人
内 容	講演「横浜に起こりうる大災害にどう立ち向かうか？」 講師 横浜国立大学安心安全の科学研究教育センター客員教授 上原美都男氏		

<シミュレーション内部訓練> 対象：連絡会会員

開催月日	平成24年1月28日(土)		
開催場所	ぱれっと旭	参加者	会員38人
内 容	3月11日開催の災害ボランティアシミュレーション実施に向けて、連絡会会員が コーディネーター役・ボランティア役に分かれて災害ボランティアセンター立ち上 げおよび災害ボランティアコーディネートの訓練を実施した。		

<第3回 旭区災害ボランティアシミュレーション> 対象：連絡会会員・関心のある区民

開催月日	平成24年3月11日(日)		
開催場所	ぱれっと旭ほか	協力施設	10施設
参加者	50人 (うちコーディネーター役13人・ボランティア役37人)		
内 容	連絡会会員と地域防災拠点関係者・一般区民を対象に、大災害を想定した災害ボラ ンティアセンター立ち上げおよび災害ボランティアコーディネート(ボランティア 受付・活動紹介・送り出し・フォロー)の訓練を実施し、災害ボランティア活動へ の理解を深めた。		

2) 会員向け救命救急講習会の実施

開催月日	平成24年3月19日(月)		
開催場所	ぱれっと旭	参加者	41人
内 容	本会会員(施設・地域作業所等職員、およびボランティア)を対象に、災害時の区 民の救命率向上を目的として、心肺蘇生法・異物除去・止血など応急手当の講習会 を実施した。(旭消防署・日赤旭区地区委員会との共催)		

各種助成事業

1 あさひふれあい助成金

区社協での助成金制度とよこはまふれあい助成金を統合し、主に旭区内で行われる非営利な、地域福祉推進事業や障害福祉推進事業の支援を行う。公募により申請を受け、助成金委員会で配分を決定した。

〈公募団体〉

(単位：円)

A	①区民参加による地域福祉推進事業	15団体	2,670,000
	②区民参加による地域福祉推進事業	4団体	230,000
	③区民参加による地域福祉推進事業	58団体	3,872,250
	④区民参加による地域福祉推進事業	3団体	170,000
B	①障害者当事者活動	0団体	0
	②障害者当事者活動	15団体	830,000
	③障害者当事者活動	8団体	400,000
C	福祉のまちづくり活動	27団体	1,411,000
D	その他審査会で必要と認めるもの	0団体	0
合計		130団体	9,583,250

〈あさひふれあい助成金委員会〉 (開催場所：ばれっと旭)

主に旭区内で行われる非営利な、地域福祉推進事業や障害福祉推進事業を支援するための助成金制度の円滑な運営と適正な執行のために、平成23年度申込団体の審査、平成24年度以降の制度の検討を行った。

開催月日	議 題	出席
5月31日(火)	第1回あさひふれあい助成金委員会 1. 審査委員長の選任について 2. あさひふれあい助成金の審査について	8人
10月28日(金)	第2回あさひふれあい助成金委員会 1. あさひふれあい助成金の検討課題について 2. その他 平成22年度および23年度新規申込み団体へのヒアリングの実施について	7人
11月25日(金)	第3回あさひふれあい助成金委員会 1. 平成23年度年末たすけあい募金配分案について 2. 前回委員会が出された課題を受けて	7人
2月8日(水)	第4回あさひふれあい助成金委員会 1. 平成24年度あさひふれあい助成金予算(案)について 2. 平成24年度旭区地域福祉活動団体助成(案)について 3. 平成24年度地区社会福祉協議会活動費助成金(案)について 4. 平成24年度あさひふれあい助成金てびき・様式(案)について 5. 食事サービスグループの食材費・利用料等の報告 6. その他 ○平成22年度および23年度新規申込み団体等へのヒアリング状況について ○平成24年度あさひふれあい助成金 説明会日程について	7人
3月23日(金)	第5回あさひふれあい助成金委員会 1. 平成24年度旭区地域福祉活動団体助成(案)について 2. 平成24年度あさひふれあい助成金財源内訳の変更(案)について	7人

事業の目的	地域の福祉・保健に関する様々な課題を協働して解決していくための活動に、資金面から助成を行った。	事業の効果	各団体・グループとも活動の促進を図ることができた。
-------	-------------------------------------------------	-------	---------------------------

広報啓発事業

1 福祉啓発事業の推進

1) 広報紙「あさひいきいき宣言（旭区社協だより）」の発行

○年3回発行 {7月(第77号)・10月(第78号)3月(第79号)}

○77号(8,500部発行)、78号(94,000部発行)、79号(94,000部発行)

77号は班回覧、78号・79号は全世帯へ配布(自治会・町内会のご協力を得て回覧・配布)

○第77号の特集：いつ起こるかかわからない！～災害に備えて～

○第78号の特集：子どもは宝!! みんなで楽しく子育て～ママ・パパも笑顔で～

○第79号の特集：長生きを自分らしく～元気なうちから介護予防～

＜広報委員会＞（開催場所：ぱれっと旭）

開催月日	議 題	出席
5月12日(木)	第1回広報委員会 1. 委員の紹介について 2. 委員長、副委員長の選出について 3. 今年度の予定について 4. あさひいきいき宣言77号について 記事の特集・テーマについて	10人
6月23日(木)	第2回広報委員会 あさひいきいき宣言77号について 記事とレイアウトの最終確認	10人
7月7日(木)	第3回広報委員会 あさひいきいき宣言78号について 記事の特集・テーマについて、取材先の決定	10人
7月15日(金)	あさひいきいき宣言（旭区社協だより）第77号発行	
8月4日(木)	第4回広報委員会 あさひいきいき宣言78号について 記事の確認	8人
9月8日(木)	第5回広報委員会 1. あさひいきいき宣言78号について 記事とレイアウトの最終確認 2. あさひいきいき宣言79号について 記事の特集・テーマについて	9人
10月1日(土)	あさひいきいき宣言（旭区社協だより）第78号発行	
10月24日(月)	第6回広報委員会 あさひいきいき宣言79号について 記事の内容、取材先の決定	10人
12月20日(火)	第7回広報委員会 あさひいきいき宣言79号について 記事の確認	7人
1月27日(金)	第8回広報委員会 1. あさひいきいき宣言79号について 記事とレイアウトの最終確認 2. あさひいきいき宣言80号について 記事の特集・テーマについて	6人
3月1日(木)	あさひいきいき宣言（旭区社協だより）第79号発行	

2) 第22回旭ふれあい区民まつりへの参加

開催月日	平成23年10月16日(日)
開催場所	旭区役所周辺（鎧の渡し緑道、駐車場等）
内 容	1. 福祉ふれあいバザー出店者会議(9月20日開催) 2. 福祉ふれあいバザー：9団体の模擬店出店 3. 福祉体験コーナー：4団体参加協力（手話・車椅子・高齢者擬似体験・誘導体験） 4. 心のバリアフリーカレンダーの販売

3) 地域福祉活動情報ネットワーク事業

事業	実施日	実施場所	内容	備考
旭区社協ホームページ更新作業	原則毎月4回の更新	ぱれっと旭	ホームページの各種ページの更新	実施・協力PCどりーむ

(単位：件数・回)

	21年度	22年度	23年度
更新回数	48	47	48
アクセス件数	17,644	19,132	25,406

(閲覧実績については <http://www.paletasahi.jp/cgi-bin/pcnt/pcview.cgi> を参照)

4) 区社協リーフレットの発行・配布

本会リーフレットを各種関係会議・事業の場で配布し、事業内容のPRにつとめた。

事業の目的	福祉の啓発と旭区社協の活動をより多くの地域の方々を知っていただき、地域福祉の推進の一歩とする。	事業の効果	定期的な更新のほか、震災義援金情報などを速報で提供することができた。
-------	-------------------------------------------------	-------	------------------------------------

2 第1回きらっとあさひ福祉大会の開催

地域ですすめられている福祉保健活動を知っていただくとともに、地域の方々への福祉への関心を高め、またグループ相互の情報交換と福祉啓発の機会とすることを目的として実施した。(今回より、旭区福祉保健計画推進事業の発表会「地域フェスタ」と一体的に開催とした)

開催月日	平成24年2月29日(水)		
開催場所	旭公会堂 講堂	参加者	446人
内容	【第2期旭区地域福祉保健計画発表部門】 4地区発表 テーマ「地域で安心してくらするために」 (二俣川ニュータウン地区・万騎が原地区・鶴ヶ峰地区・旭南部地区) 【旭区内地域福祉活動発表部門】 2団体発表 (旭区ボランティア連絡会加盟グループの取り組み、旭区地域自立支援協議会) ほか、ロビーでの地域福祉活動団体ブース設置、冊子への活動内容掲載を実施した。		

<実行委員会>

開催月日	議題	出席
10月28日(金)	1. 正副委員長並びに各分科会長の選任について 2. 大会内容について	6人

<事前打ち合わせ会>

開催月日	議題	出席
2月14日(火)	1. 第1回きらっとあさひ福祉大会概要について 2. 当日の役割分担について 3. 当日の流れについて 4. 役割ごとの顔合わせ	実行委員 7人 企画委員 15人 協力員 7人

<反省会>

開催月日	議題	出席
3月13日(火)	1. 第1回きらっとあさひ福祉大会実施内容まとめ 2. アンケート結果について 3. 意見交換	実行委員 4人 企画委員 13人 協力員 4人

事業の効果	過去30回にわたり開催してきた社会福祉大会と旭区福祉保健計画推進事業の発表会「地域フェスタ」を一体的に開催することで、来場者に多くの地域福祉活動の取り組みを知っていただく機会となった。
-------	----------------------------------------------------------------------------------------------

在宅福祉推進事業

1 区内施設・作業所や障害者団体等の活動への支援

1) 作業所連絡会の開催(開催場所：ぱれっと旭)

	開催日	内容
第1回	7月19日(火)	・地域との関わりあいについて 参加団体：9団体

第2回	2月20日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度ぱればれフェスタの実施について 2012年心のバリアフリーカレンダーについて 旭区地域自立支援協議会について その他 	参加団体：8団体
-----	--------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------

2) ぱればれフェスタの実施

平成23年6月30日(木)～7月2日(土) 入場者数：610人

目的：区民に区内地域作業所等の内容や障害についての理解を深めていただく。

内容：作業所紹介パネル展示・製品販売・喫茶コーナー・アtraction(ミニサート・紙芝居ほか)

<実行委員会>

開催月日	議 題	出席
4月21日(木)	1. 参加状況、内容の確認について 2. 役割分担および今後の予定について	13人
6月16日(木)	1. 各コーナーの内容について 2. 前日および当日の確認事項について	14人
7月19日(火)	1. アンケート集計報告 2. 今後の方向性について	14人

3) 旭区地域自立支援協議会への参加

障害のある方への相談支援の体制を検討するための旭区地域自立支援協議会に事務局として加わり、区内関係機関の参加による合同会議および専門部会(身体・知的/相談職種)を開催し相談課題や具体の取り組み策の検討を行うとともに、相互の連携を強めた。

(活動内容) 合同会議3回、専門部会14回、事務局会議12回
 各種作業部会(課題検討プロジェクト)の開催
 旭区地域生活支援フォーラム、合同研修会、進路連絡会の開催

4) 障害者週間キャンペーンの実施

旭区地域自立支援協議会主催の旭区地域生活支援フォーラム(12/10)の際に、来場者に向けて啓発のためのクリアファイルを配布した。

5) 地域活動ホーム・作業所運営委員会等への参加 10回

事業の目的	旭区地域自立支援協議会は、区内の障害児・者の生活支援のために関係機関と連携し、顔の見える関係づくりを基盤に、誰でも、いつでも開催できる個別ケア会議の仕組みをつくることをねらいとする。	事業の効果	各専門部会の活動を通して、区域内的課題の共有に努めた。関係機関の連携を深める各種事業(フォーラム・研修会・進路連絡会)や課題別作業班を開催した。作業所連絡会では、地域作業所等の内容を知り障害の理解を深めるイベント「ぱればれフェスタ」を連携して継続実施。
-------	---------------------------------------------------------------------------------------------	-------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6) あさひバリアフリー検討会の実施

①検討委員会(開催場所：ぱれっと旭)

回数	開催日	検 討 内 容	出席
第1回	9月20日 (火)	①2012年心のバリアフリーカレンダー作成について ②心のバリアフリーの絵作品展の開催について	8人
第2回	1月17日 (火)	①2012年心のバリアフリーカレンダーおよび作品展の振り返りについて ②平成24年度の活動について	6人

②心のバリアフリーカレンダー作成

区内小学校に絵の募集をし、心のバリアフリーカレンダーを2,000部作成。各小学校・自治会・町内会、公共機関に配布し、啓発活動を実施した。

③心のバリアフリーの絵作品展の実施

カレンダー作成の際に区内小学校からご応募いただいたバリアフリーの絵の展示会を開催。

【全58作品展示】12/1(木)～12/26(月) 9時～17時、ぱれっと旭

【入選36作品展示】12/26(月)～1/6(金) 9時～17時、旭区役所

事業の目的	障害のある方へのバリアフリーについて検討し住み良い旭区をめざして、意識作りを進める。	事業の効果	「心のバリアフリー」カレンダーを作成し、小学校や地域に啓発活動を行った。
-------	--------------------------------------------	-------	--------------------------------------

2 障害児者が安心できる暮らしをめざした支援

1) 在宅障害児サポート事業

区内地域ケアプラザ・障害児者関係機関（地域活動ホーム・特別支援学校）・訓練会・ボランティア団体・民児協等で構成する「旭区学齢障害児余暇支援事業実行委員会」の一員として事務局を担い、ボランティアの協力を得て夏休みの余暇支援事業「かりあーず」を実施した。

開催日	Aコース：平成23年7月29日（金）、8月3日（水） ※全2日間 Bコース：平成23年8月2日（火）、8月8日（月） ※全2日間 Cコース：平成23年7月27日（水） Dコース：平成23年7月29日（金） Eコース：平成23年8月17日（水） Fコース：平成23年8月23日（火）
障害児参加数	述べ49人（実数49人）
ボランティア参加数	延べ76人（実数74人）
内容	夏休みを利用し、日帰りで障害児がボランティアとの交流を図った。 Aコース：鶴ヶ峰地域ケアプラザでの調理・室内遊び 湘南台文化センターへの外出 Bコース：南希望が丘地域ケアプラザでの調理・室内遊び 瀬谷養護学校でのプール遊び Cコース：川井地域ケアプラザでの調理・室内遊び Dコース：散策、ひかりが丘地域ケアプラザでの室内遊び Eコース：横浜ラポールでのプール遊び Fコース：江戸東京博物館に外出

事業の目的	障害児の余暇支援及びその家族へのサポートを目的とする。	事業の効果	22年度までに続き、実行委員会方式で事業実施することで、参加団体・関係機関との顔の見える関係が構築された。プログラム内容は概ね好評だったが、参加人数を増やしてほしいとの要望もあった。24年度のプログラムに反映していきたい。
-------	-----------------------------	-------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3 高齢者が安心できる暮らしをめざした支援

1) 食事サービス活動支援事業

食事サービスグループ活動の充実を目的として連絡会運営の支援をした。

開催月日	開催場所	内 容	出席
6月13日（月）	ぱれっと旭	1. 食事サービス連絡会今期役員について 2. 平成23年度連絡会研修会について	28団体
2月6日（月）	ぱれっと旭	1. 食事サービス連絡会今期役員について 2. 第1回きらっとあさひ福祉大会について 3. 平成24年度あさひふれあい助成金について 4. グループでの情報交換会	25団体

2) 地域での支えあい活動の支援

区や地域ケアプラザ等と協働して、地域での支えあい活動の支援を行った。

3) 旭区徘徊高齢者SOSネットワーク事業の推進

「旭区認知症をみんなで支えるまちづくり検討会」に参加し、認知症のPRや事業化に向けた検討を行った。

4 「おでかけ支援事業」（送迎サービス事業）の推進

1) ボランティア登録状況

（単位：人）

	運転ボランティア	同乗ボランティア	合 計
登録者数	55	20	75

2) 送迎サービス利用者登録状況

（単位：人）

年 度	21年度	22年度	23年度
登録者数	280	331	385

3) 年度別送迎利用状況

(単位：件)

対象者	年度	21年度	22年度	23年度
高齢・難病患者等		1125	1240	1387
障害者等		564	601	679
合計		1,688	1,841	2,066

事業の目的	在宅生活で一人で出かけることが難しい障害者・高齢者の外出を支援する。	事業の効果	介護保険利用者（高齢者）の方への周知が進んできたためか、新規の利用登録者数が大幅に増加した。
-------	------------------------------------	-------	------------------------------------------------

5 地域ぐるみで子育て支援

- 1) 子育て支援連絡会
 - 定例会 年2回参加 旭区役所新館大会議室 他
 - 学習会 幼児期の発達障害を理解する (2月6日(月)・旭区公会堂)
- 2) 子育てサロンとの連携
 - 平成23年11月10日(木)
 - 区内にある子育てサロンを見学し、情報交換を行った。
- 3) 幼・保・小連携交流事業実行委員会
 - 幼・保・小連携交流事業実行委員会に参加
 - 幼・保・小講演会
 - 平成23年11月24日(木) 会場：旭公会堂

6 子育てサポートシステム事業の実施

1) 入会説明会 12回

(単位：人)

	21年度	22年度	23年度
入会説明会	113	123	118
個別説明※	20	21	20
出張説明会		4	0
合計	133	148	138

※個別説明を随時区社協事務所で行った。

2) 会員交流会

開催月日	開催場所	内 容	出 席
9月15日 (木)	ぱれっと旭	ヨガ・ストレッチ、交流会 母親に視点をあて、仕事や家事等で疲れた身体をリフレッシュすることを目的にヨガストレッチを企画した。また、普段関わることのない会員同士の情報交換の場として、交流会を実施した。	16名
2月3日 (土)	ぱれっと旭	イクメン講座 父親と子どもの触れ合いを目的に、イクメン講座(リトミックやパネルシアター、工作など)で親子の交流を深めた。	11名

3) 地区リーダー交流会(旭・保土ヶ谷・泉・瀬谷の4区合同)

- 隔月第2火曜日実施
- 内 容 実施状況・各区の状況を情報交換・システム改善について意見交換

4) 登録状況

(単位：人)

	21年度	22年度	23年度
利用会員	188	222	253
提供会員	50	59	66
両方会員	18	26	29
合計	256	307	348

5) 援助活動状況 (単位：件)

	21年度	22年度	23年度
援助活動状況	1,257	1,083	1,374

事業の目的	地域の中に子どもの預け預かるシステムを進め、子育てのサポートの体制を作る。	事業の効果	震災の影響もあり、「万一の時に利用したい」という会員の登録が増えた。また、保育園や小学校の送迎など定期的な依頼が増えたこともあり、昨年度に比べると援助活動も増えた。
-------	---------------------------------------	-------	------------------------------------------------------------------------------------

7 交通遺児勉学奨励金の支給

平成23年度：該当者なし
 平成22年度：小学校入学1人（50,000円）
 平成21年度：中学校入学1人（50,000円）、高校卒業1人（50,000円）

各種相談事業

1 旭区社協あんしんセンターの運営

ご自身で、金銭や財産関係書類等の管理が不安な高齢者や障害のある方々のために生活や金銭管理等の相談に応じ、契約に基づいたサービスの提供を進めた。この事業のPRを進めるとともに困難ケースについて、各関係機関と連携を進めた。

(単位：件数・人)

	21年度	22年度	23年度	
初回相談件数	61	66	60	
サービス	定期訪問・金銭管理サービス件数	28	26	21
	預かりサービス件数	11	8	5
利用者総数	28	26	25	
新規利用者数	8	8	4	
活動件数	1,108	1,258	1,261	

◎PR活動・講演会

6月24日(金)「地域で暮らす高齢者の権利擁護」横浜シニア大学
 3月9日(金)「成年後見制度全般について」左近山地区社会福祉協議会

◎成年後見サポートネットへの参加

9月28日(水) 事例検討
 12月22日(木) 事例検討
 3月9日(金) 事例検討

◎関係機関との連携

旭区内関係機関との連携を深めるため、原則毎月1回の旭区内地域ケアプラザ地域包括支援センター社会福祉士分科会への参加や地域包括支援センター連絡協議会へ出席し、社協の取り組みについて説明した。

事業の目的	日常的な金銭管理などが困難な高齢者、障害者を対象に金銭管理などのサービスを行う。	事業の効果	成年後見制度やあんしんセンター事業に対する相談が増えており、権利擁護事業に対する地域住民の関心の高まりがうかがえる。
-------	------------------------------------------	-------	------------------------------------------------------------

2 低所得者・罹災者等への支援事業

1) 貸付事業の推進

○生活福祉資金・教育支援資金貸付事業 ※うち()内は緊急小口資金

	21年度	22年度	23年度
相談件数	190件	573件	1,046件
貸付件数	24件	44件(17件)	31件(7件)
貸付決定額	12,204,000円	14,274,000円 (1,580,000円)	12,746,000円 (66,000円)

○不動産担保型生活資金 ※うち()内は要保護世帯向け不動産担保型生活資金

	21年度	22年度	23年度
相談件数	13件	13件	16件(6件)
貸付件数	0件	0件	0件
貸付決定額	0円	0円	0円

○総合支援資金貸付事業（平成21年10月新設）

	21年度	22年度	23年度
相談件数	123件	989件	76件
貸付件数	42件	55件	18件
貸付決定額	19,004,000円	32,332,182円	6,373,496円

○臨時特例つなぎ資金貸付事業（平成21年10月新設）

	21年度	22年度	23年度
相談件数	14件	22件	5件
貸付件数	8件	6件	6件
貸付決定額	760,000円	600,000円	600,000円

○緊急小口資金特例措置（平成24年3月31日まで）

	21年度	22年度	23年度
相談件数	—	2件	37件
貸付件数	—	0件	8件
貸付決定額	—	0円	1,000,000円

○生活復興支援資金（平成23年7月新設）

	21年度	22年度	23年度
相談件数	—	—	4件
貸付件数	—	—	0件
貸付決定額	—	—	0円

ほか、借受者世帯に向け民生委員と連携した世帯状況把握調査を実施した。

2) 災害見舞金の交付

区内在住で火災等の罹災者に見舞金を交付した。

- 平成23年度： 計3件 40,000円
- 平成22年度： 計8件 100,000円
- 平成21年度： 計6件 100,000円

福祉保健活動拠点の運営

1 旭区福祉保健活動拠点“ぱれっと旭”の運営

○旭区から運営管理委託を受け、運営している。

なお、18年度から横浜市の指定管理者となった。

○利用状況

	21年度	22年度	23年度
利用登録団体	142	149	144
利用件数	2,678	2,723	2,339

○利用団体懇談会の開催

利用団体懇談会を開催し、利用方法の周知を図るとともに、ご利用者の要望を聞くことができた。また、各団体の自己紹介と情報交換を行い、活動の幅を広げていけるような時間を設けた。

開催期日：3月7日（水） 27団体参加

○“ご利用の手引き”の作成・配布

平成24年度版を作成し、利用団体懇談会の際、利用団体に配布し周知を行った。

事業の目的	区内で自主的に福祉保健の活動を行っている団体等に活動を行う場を提供することにより、活動の活発化を図る。	事業の効果	今年度は、震災の影響のせいか、上半期の利用は昨年に比べて減っていたが、新規の団体の登録・利用もあり、活動の活発化の一助となった。
-------	-----------------------------------------------------	-------	------------------------------------------------------------------

法人運営

1 区社協の基盤整備の推進

1) 地域福祉活動財源の確保

【会員数】 平成24年3月末現在 ※（ ）内は23年3月末の値

第1種（施設）	76（75）	第6種（ボランティア）	72（70）
第2種（民協）	20（20）	第7種（福祉団体）	28（27）
第3種（社協）	19（19）	第8種（行政）	4（4）
第4種（自治会）	19（19）	第9種（学識）	1（1）
第5種（当事者）	41（42）	合計	280（277）

- (1) 賛助会費の募集の推進総額 5,432,720 円
 (2) 福祉基金の積立基金総額 67,090,000 円
 (3) 善意銀行の運営 寄託総額 5,023,033 円
 配分額 4,163,621 円

○福祉保健活動拠点運営委員会

開催月日	開催場所	議 題	出 席	結 果
6月24日 (金)	ばれっと旭	1. 運営委員会 正・副委員長の選任について 2. 平成22年度ボランティア事業報告 3. 平成22年度福祉保健活動拠点利用状況、登録状況の報告 4. 善意銀行寄託金品の配分について	委員7人	各議案は原案のとおり承認された。
2月8日 (水)	ばれっと旭	1. 善意銀行寄託金品の配分について 2. 平成23年度ボランティア事業中間報告 3. 平成24年度ボランティア事業について 4. 福祉保健活動拠点「利用の手引き」の変更について（案）	委員7人	各議案は原案のとおり承認された。

○寄託・配分状況

(単位：円)

繰越金	寄託件数	寄託金額	配分金額	配分残額
10,127,149	51件	5,023,033	4,163,621	10,986,561

- (4) 年末たすけあい募金 募金実績額 7,879,997 円
 配分額 3,167,250 円
 事務費 170,285 円
 翌年度地域福祉事業引当金 4,883,032 円

(単位：円)

配分対象	対象数	配分単価	配分額
要 援 護 世 帯			
一人暮らし高齢者	293人	2,000	586,000
寝たきり高齢者	3人	5,000	15,000
小 計	296人		601,000
あさひふれあい助成金へ			2,566,250
合 計			3,167,250

(5) 旭区チャリティーゴルフ大会の開催

地域福祉活動のさらなる充実のため、活動資金を確保することを目的としてチャリティーゴルフ大会を開催した。

開催日：5月9日（月） 場所：戸塚カントリー倶楽部 参加者数：133人

2 理事会・評議員会・分科会・委員会の開催

1) 理事会の開催(開催場所：ぱれっと旭)

開催月日	議 題	出席	結 果
4月14日 (木)	1. 正副会長選任について 2. 会長の職務代理について 3. 震災後の取り組みについて 4. 平成23年度旭区チャリティーゴルフ大会について 5. 地域福祉活動計画の策定進捗状況について 6. 会員入会および退会について	理事 10人 監事 2人	各議案は原案 どおり承認さ れた。
5月17日 (火)	1. 顧問の同意について 2. 平成22年度事業報告並びに収支決算について 3. 平成23年度収支予算の補正(案)について 4. 会員加入について 5. 平成23年度旭区チャリティーゴルフ大会について	理事 10人 監事 2人	各議案は原案 どおり承認さ れた。
7月21日 (木)	1. 評議員候補者の同意について 2. 旭区社会福祉大会・地域フェスタ(仮称)について 3. 学齢障害児余暇支援事業「かりあーず」について 4. ボランティアセンター運営規程の改正について 5. 旭区地域福祉保健計画の推進進捗状況について 6. あさひふれあい助成金の配分結果について	理事 9人 監事 2人	各議案は原案 どおり承認さ れた。
9月28日 (水)	1. 会員加入について 2. あさひふれあい助成金について 3. 第31回旭区社会福祉大会・地域フェスタ(仮称)について 4. 学齢障害児余暇支援事業「かりあーず」について(報告)	理事 9人 監事 2人	各議案は原案 どおり承認さ れた。
11月25日 (金)	1. 評議員候補者の同意について 2. 平成23年度収支予算の補正(案)について 3. 第1回きらっとあさひ福祉大会について 4. 平成23年度上半期 苦情解決の状況について 5. 2012年「心のバリアフリーカレンダー」について 6. 平成23年度福祉教育研究会について 7. 年末たすけあい街頭募金及び配分について	理事 9人 監事 2人	各議案は原案 どおり承認さ れた。
1月27日 (金)	1. 第1回きらっとあさひ福祉大会について 2. 平成24年度の事業取組について 3. 会員退会について	理事 8人 監事 3人	各議案は原案 どおり承認さ れた。
3月23日 (金)	1. 平成23年度収支予算の補正(案)について 2. 平成24年度事業計画(案)について 3. 平成24年度収入・支出予算(案)について 4. 第1回きらっとあさひ福祉大会について(報告) 5. 平成24年度旭区チャリティーゴルフ大会について	理事 11人 監事 2人	各議案は原案 どおり承認さ れた。

2) 監査会の開催(開催場所：ぱれっと旭)

開催月日	内 容	出席	結 果
5月10日 (火)	1. 平成22年度事業・決算・財産等の監査	監事 2人	監査の結果、適正 と報告された。

3) 評議員会の開催(開催場所：ぱれっと旭)

開催月日	議 題	出席	結 果
5月20日 (金)	1. 平成22年度事業報告並びに収支決算について 2. 平成23年度収支予算の補正(案)について 報告事項	評議員 12人 会長 監事 1人	各議案は原案 どおり承認さ れた。
11月29日 (火)	1. 理事及び監事の選任について 2. 平成23年度収支予算の補正(案)について 報告事項	評議員 14人 会長	各議案は原案 どおり承認さ れた。

3月26日 (月)	1. 平成23年度収支予算の補正(案)について 2. 平成24年度事業計画(案)について 3. 平成24年度収入・支出予算(案)について 報告事項	評議員 20人 会長	各議案は原案 どおり承認さ れた。
--------------	------------------------------------------------------------------------------------	------------------	-------------------------

4) 各種部会・分科会・委員会の開催

○地域福祉関係団体部会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席	結 果
11月14日 (月)	1. 正副部会長の選出について 2. 区社協評議員候補者の選出について 情報提供・情報交換	9人	各議案は原案 どおり承認さ れた。

○専門機関部会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席	結 果
11月15日 (火)	1. 正副部会長の選出について 2. 区社協理事および監事候補者の選出について 情報提供・情報交換	4人	各議案は原案 どおり承認さ れた。

○施設分科会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
6月7日 (火)	1. 平成22年度区社協事業報告について 2. 平成23年度区社協事業計画について 3. 施設分科会23年度事業について 4. 施設体験学習の進捗状況について 5. 善意銀行寄託物品の配分について 6. 第2期旭区地域福祉保健計画・冊子の配布について	17人
3月12日 (月)	1. 平成23年度 「Let's try ぼらんていあ」について(報告) 2. 平成24年度 社会福祉法人新会計基準概要研修の実施(新規事業)について 3. 平成24年度 ボランティア受け入れ担当者研修の実施(新規事業)について 4. 平成24年度 施設分科会会員施設向け研修の実施(新規事業)について 5. 施設分科会主催「就職相談会」平成23年度のご報告および平成24年度の開催について 6. 善意銀行寄託物品について 7. 意見交換「災害時の対応と施設間連携について」	20人

事業の 効果 施設間の連携・情報交換の場として、分科会を2回開催。旭区内の施設としての結びつきを深める場とした。また、分科会主催の事業として、「あさひで働こう！福祉施設等就職相談会」も開催した。

○民生委員児童委員分科会（区民生委員児童委員協議会へお諮りしました）

開催月日	議 題	出席
6月9日(木)	1. 第31回旭区社会福祉大会・地域フェスタ(仮称)実行委員の選出について 2. 「かりあーず」ボランティア募集について 3. 「ぱればれフェスタ」開催について	20人
7月14日(木)	1. 平成22年度生活福祉資金借受世帯援助記録票整備状況報告の提出依頼について 2. 平成23年度生活福祉資金民生委員活動費について	20人
9月15日(木)	1. 共同募金(街頭募金)の日程・資材について 2. 平成23年度生活福祉資金民生委員活動費の交付について 3. 生活復興支援資金について	20人
10月13日(木)	1. 生活福祉資金借受世帯状況の把握について 2. 平成23年度「年末たすけあい募金」配分対象者の調査について 3. 共同募金「街頭募金」へのご協力について(報告)	20人
11月10日(木)	1. 2012年「心のバリアフリーカレンダー」の配布について	40人
12月15日(木)	1. 平成23年度「年末たすけあい募金」個別配分について 2. 生活福祉資金新任民生委員研修会について	20人
2月9日(木)	1. 第3回旭区災害ボランティアシミュレーションの開催について	20人
3月15日(木)	1. 平成24年度旭区チャリティゴルフ大会の開催について	20人

事業の 効果	生活福祉資金をはじめとする各種事業における民生委員への周知・依頼・情報提供等を定期的に行うこととて、事業の円滑な実施をはかることができた。
-----------	-----------------------------------------------------------------------

○地区社協分科会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
5月26日 (木)	1. 第8回ぱればれフェスタについて 2. かりあーずボランティア募集について 3. 平成23年度役員研修について 4. 第31回旭区社会福祉大会・地域フェスタ(仮称)について 5. 平成22年度事業報告・決算および平成23年度事業計画・予算について 6. 旭区地域福祉保健計画推進について	15人
7月28日 (木)	1. 神奈川県社会福祉大会・横浜市社会福祉大会における地区社協の顕彰について 2. 第31回旭区社会福祉大会・地域フェスタ(仮称)について 3. あさひふれあい助成金配分結果について 4. 地区社協役員研修開催結果について	17人
9月22日 (木)	1. 共同募金協力依頼について 2. 平成23年度地区社協研修(市域)について 3. 第31回旭区社会福祉大会・地域フェスタ(仮称)大会実行分科会協力員について	17人
11月24日 (木)	1. 2012年「心のバリアフリーカレンダー」及び作品展について 2. 地域活動リーダー研修会参加とりまとめについて 3. 第1回きらっとあさひ福祉大会 紙面発表・ロビー等展示について 4. 県・市社会福祉大会表彰受章者について 5. 市社協賀詞交歓会について	17人
1月26日 (木)	1. 賛助会費について 2. 平成24年度あさひふれあい助成金説明会等について 3. 平成24年度地区社協会長会の開催予定(案)について 4. 第1回きらっとあさひ福祉大会参加者名簿について 5. 平成24年度旭区チャリティーゴルフ大会について 6. 地区社協役員研修について	17人
3月22日 (木)	1. 平成24年度賛助会費募集について 2. 平成24年度地区社協関連の助成金について 3. 地区社協の総会の日程について 4. 第1回きらっとあさひ福祉大会について(報告) 5. 平成24年度地区社会福祉協議会会議等計画について 6. 平成24年度あさひふれあい助成金について	19人

事業の 効果	地区社協活動における情報交換や連絡調整の場として、定例開催することにより、円滑に事業を進めることができた。
-----------	-------------------------------------------------------

○当事者団体分科会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
6月14日 (火)	1. 平成22年度事業報告・決算報告について 2. 平成23年度事業計画・予算について 3. 第31回旭区社会福祉大会・地域フェスタ(仮称)実行委員の選出について 4. 第2期旭区地域福祉保健計画・冊子の配布について 5. その他	10人

事業の 効果	障がい当事者団体間の連携を深め、情報交換を行う場とし、各団体が今後の活動を行う上での結びつきを深めることが出来た。
-----------	-----------------------------------------------------------

○ボランティア分科会・研修会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
6月13日 (月)	1. 副分科会長の選任並びに区社協評議委員、各種委員候補者の推薦について 2. 平成22年度区社協事業報告・決算報告について 3. 平成23年度区社協事業計画・予算について 4. 第31回旭区社会福祉大会・地域フェスタ(仮称)実行委員の選出について 5. 第2期旭区地域保健福祉計画冊子の配布について 6. 旭区災害ボランティア連絡会設立及び活動スケジュールについて	41人
3月6日 (火)	1. 平成24年度の活動について 2. 平成23年度ボランティアセンター中間報告および平成24年度事業予定 3. 第1回きらっとあさひ福祉大会について(報告) 4. 平成24年度あさひふれあい助成金について 5. 平成24年度各種ボランティア保険について 6. その他	46人
研修会 3月6日 (火)	テーマ:「旭区における認知症高齢者の徘徊対応について」 講師:中島 由貴氏(旭区役所高齢・障害支援課高齢者支援担当) 内容:旭区徘徊SOSネットワークシステムについて、旭区高齢者地域支援連絡会について、今後の課題、ボランティアのみなさまへのお願い	50人

※その他 ボランティア連絡会定例会でニーズ依頼や拠点関係について説明(毎月)

事業の 効果	分科会では、各議題について報告し、意見交換を行った。研修会では、認知症のなかでも「徘徊対応」について学び、旭区での取り組みについて、また、ボランティアの立場としてできることを確認できた。
-----------	-----------------------------------------------------------------------------------------------

○福祉関係団体・福祉団体分科会 開催場所：ぱれっと旭

開催月日	議 題	出席
6月13日 (月)	1. 福祉団体分科会長の選任・理事候補者の選出について 2. 平成22年度事業報告ならびに平成23年度事業計画について 3. 第2期旭区地域福祉保健計画冊子の配布について 4. その他	15人

事業の 効果	分科会では、各議題の報告、これから開催する行事の周知を行った。また、福祉関係団体、福祉団体合同の分科会なので、各団体が交流を持てる場となった。
-----------	-------------------------------------------------------------------------

5) 苦情解決への対応

	21年度	22年度	23年度
受付件数	7件	23件	10件
内訳	日赤社資1件、共同募金2件、賛助会費2件、送迎サービス1件、助成金1件	日赤社資6件、共同募金11件、賛助会費3件、生活福祉資金1件、助成金1件、その他2件 ※重複1件	日赤社資1件、共同募金5件、賛助会費3件、その他1件

6) 共催・後援活動

	項目	事業名	主催者	内 容
①	後援	第22回旭区舞踊協会 チャリティ発表会	旭区舞踊協会	○日時 5月22日(日) ○場所 旭公会堂 ○内容 チャリティ発表会
②	後援	全建総連神奈川土建 第34回住宅デー	神奈川土建一般労働組合 横浜西支部	○日時 6月12日(日) ○場所 中希望が丘くすのき公園・都岡町内会館 善部むつみ会館 ○内容 チャリティイベント
③	共催	第32回健康を進める 運動講演会	旭区老人クラブ連合会	○日時 6月24日(金) ○場所 旭公会堂 ○内容 講演
④	後援	第22回2011 旭ジャズまつり	旭ジャズまつり実行委員会 旭区文化振興会 旭区役所地域振興課	○日時 7月31日(日) ○場所 横浜市子ども自然公園 野球場 ○内容 チャリティジャズ演奏

⑤	後援	第17回市民向け講座 講演会「認知症の方を 支える」	医療法人社団 鵬友会	○日時 10月20日(木) ○場所 旭区民文化センターサンハート ○内容 講演会・シンポジウム
⑥	後援	ひかり福祉フェスタ 2010	ひかり福祉フェスタ 実行委員会	○日時 11月20日(日) ○場所 ひかりが丘地域ケアプラザ ○内容 模擬店、紹介展示、相談コーナー等
⑦	共催	第4回旭区地域生活 支援フォーラム	旭区地域自立支援協議会	○日時 12月10日(土) ○場所 旭公会堂 ○内容 講演・ステージ発表・ 作業所等製品販売
⑧	共催	福祉講演会 「成年後見制度全般に ついて」	左近山地区社会福祉協議会	○日時 3月9日(金) ○場所 左近山第4集会所 ○内容 講演

○平成23年度：後援5件・共催3件
○平成22年度：後援7件・共催2件
○平成21年度：後援9件・共催2件

3 団体事務局の運営

次の各団体の事務局の運営を進めた。

- ◇神奈川県共同募金会旭区支会
- ◇旭区更生保護女性会
- ◇旭区更生保護協会
- ◇日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部旭区地区委員会
- ◇旭保護司会
- ◇旭区遺族会

平成23年度 善意銀行寄託者一覧

○金品寄付一覧

《社会福祉のために》

(金額単位：円)

総額 5,023,033

No.	月日	寄託者名	金額
1	4月12日	匿名	¥ 3,500
2	4月28日	匿名	¥ 100,000
3	5月10日	今宿西町寿々の会	¥ 50,000
4	5月23日	旭区舞踊協会	¥ 55,000
5	5月23日	荻窪 邦昭	¥ 10,000
6	5月25日	戸井田 進	¥ 20,000
7	5月27日	内田 忠夫	¥ 3,835
8	6月1日	匿名	¥ 800
9	6月2日	あさひ茶花道協会	¥ 50,552
10	6月11日	旭区肢体障害者福祉協会	¥ 10,000
11	6月14日	匿名	¥ 1,000
12	7月1日	篠笛グループ篠笛を楽しみま専科	¥ 1,000
13	7月4日	田邊 敏	¥ 112,936
14	7月19日	匿名	¥ 1,500
15	7月20日	匿名	¥ 2,000
16	7月20日	旭区ボランティア連絡会	¥ 10,000
17	8月1日	匿名	¥ 1,000
18	8月17日	本宿中学校川島西町内会生徒一同	¥ 10,000
19	9月6日	匿名	¥ 1,000
20	9月20日	塚本 賀津子	¥ 1,000
21	9月27日	匿名	¥ 24,227
22	9月29日	匿名	¥ 20,000
23	10月4日	匿名	¥ 1,000
24	10月16日	旭区女性団体連絡協議会	¥ 20,000
25	10月20日	匿名	¥ 500
26	10月21日	横浜交通労働組合旭支部	¥ 5,000
27	10月25日	保土ヶ谷青色申告会 旭事務所	¥ 15,150
28	10月26日	荻窪 邦昭	¥ 10,000
29	11月16日	塚本 賀津子	¥ 100
30	11月16日	内田 忠夫	¥ 3,802
31	11月16日	川島 利雄	¥ 575,516
32	11月22日	(社)神奈川県エルピーガス協会横浜旭・保土ヶ谷支部	¥ 30,000
33	12月1日	都岡町内会チャリティーもちつき大会	¥ 23,050
34	12月2日	ヘアメイクファンジョン	¥ 54,500
35	12月5日	旭区ボランティア連絡会	¥ 10,000
36	12月13日	手話サークルTSUOKA	¥ 68,232

平成23年度 善意銀行寄託者一覧

○金品寄付一覧

《社会福祉のために》

(金額単位：円)

総額 5,023,033

No.	月日	寄託者名	金額
37	12月14日	荻窪 邦昭	¥ 10,000
38	12月17日	鶴ヶ峰本町町内会婦人部	¥ 5,000
39	12月19日	匿名	¥ 1,000
40	12月21日	伊藤 志壽江	¥ 15,000
41	12月22日	旭華会	¥ 20,000
42	12月28日	旭地域労働組合協議会	¥ 21,396
43	12月28日	旭区仕事納め実行委員会	¥ 17,415
44	1月4日	匿名	¥ 100,000
45	1月7日	匿名	¥ 22
46	1月19日	匿名	¥ 20,000
47	1月19日	匿名	¥ 1,000
48	3月2日	匿名	¥ 1,000
49	3月6日	グループかもめ	¥ 5,000
50	3月12日	旭区女性団体連絡協議会	¥ 50,000
51	3月21日	山田 ヤス	¥ 3,450,000

○物品寄付一覧

No.	月 日	寄託者名	物品名
1	4月12日	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容福祉券
2	4月12日	平田 真義	エコキャップ
3	4月13日	平田 真義	プルタブ
4	4月15日	澤崎 美雪	エコキャップ
5	4月18日	鈴木 幸子	使用済み切手
6	4月19日	特別養護老人ホーム 旭ホーム	エコキャップ
7	4月19日	匿名	エコキャップ
8	4月21日	吉田 孝夫	プルタブ
9	4月25日	横浜市水道局旭・瀬谷地域サービスセンター	使用済み切手
10	4月26日	下川井町内会	プルタブ
11	4月28日	平田 真義	エコキャップ
12	5月8日	林 正男	エコキャップ、プルタブ
13	5月9日	ひかりが丘薬膳料理の会	プルタブ
14	5月10日	相馬 智子	プルタブ
15	5月9日	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容福祉券
16	5月11日	匿名	相模鉄道乗車券
17	5月12日	平田 真義	エコキャップ
18	5月16日	平田 真義	エコキャップ
19	5月17日	川口 勝子	プルタブ
20	5月23日	宮地 美奈子	プルタブ
21	5月24日	星野 貢	使用済み切手
22	5月25日	匿名	絵本
23	5月26日	YKT株式会社	ガムテープの芯
24	5月26日	左近山地区社会福祉協議会	使用済みプリペイドカード
25	5月27日	櫻井 美代子	使用済みカード、プルタブ、エコキャップ
26	5月30日	旭区子育て広場ぽけっと	エコキャップ
27	5月31日	平田 真義	エコキャップ、プルタブ
28	5月31日	横浜旭ロータリークラブ	エコキャップ
29	6月8日	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容福祉券
30	6月14日	二宮 文枝	エコキャップ
31	6月15日	林 正男	エコキャップ
32	6月20日	匿名	エコキャップ
33	6月29日	藤沖 孝子	使用済み切手、使用済みカード
34	6月29日	グループかもめ	エコキャップ
35	6月30日	横浜市水道局旭・瀬谷地域サービスセンター	使用済み切手、エコキャップ
36	6月30日	平田 真義	エコキャップ
37	7月2日	匿名	プルタブ、エコキャップ
38	7月5日	匿名	エコキャップ
39	7月6日	平田 真義	エコキャップ
40	7月7日	平本 成子	使用済み切手

○物品寄付一覧

No.	月 日	寄託者名	物品名
41	7月11日	横浜旭ロータリークラブ	エコキャップ
42	7月11日	特別養護老人ホーム 旭ホーム	エコキャップ
43	7月20日	みどり友の会	プルタブ
44	7月27日	匿名	エコキャップ
45	8月1日	旭区子育て広場ぽけっと	エコキャップ
46	8月1日	平田 真義	エコキャップ
47	8月8日	特別養護老人ホーム 旭ホーム	エコキャップ
48	8月8日	横浜旭ロータリークラブ	エコキャップ
49	8月8日	向山 弘子	エコキャップ
50	8月9日	森 静佳	エコキャップ
51	8月17日	畠山 藤美	プルタブ
52	8月17日	グループかもめ	使用済み切手
53	8月19日	平田 真義	エコキャップ
54	8月23日	匿名	エコキャップ、プルタブ、使用済み切手
55	8月23日	目黒 サキ	エコキャップ
56	8月24日	横浜旭ロータリークラブ	エコキャップ
57	8月30日	都岡町内会環境部	エコキャップ
58	8月30日	下川井町内会	プルタブ
59	9月6日	宮地 美奈子	プルタブ
60	9月6日	向山 弘子	エコキャップ
61	9月6日	平田 真義	プルタブ、エコキャップ
62	9月8日	匿名	往復葉書
63	9月9日	都所 道子	エコキャップ
64	9月12日	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容福祉券
65	9月14日	横浜旭ロータリークラブ	エコキャップ
66	9月15日	平田 真義	エコキャップ
67	9月17日	櫻井 美代子	エコキャップ、使用済み切手
68	9月17日	横浜市旭区肢体障害者福祉協会	プルタブ、エコキャップ
69	9月21日	みどり友の会	プルタブ、エコキャップ
70	9月27日	前野 佳子	エコキャップ
71	9月28日	特別養護老人ホーム 旭ホーム	プルタブ、エコキャップ
72	9月29日	平田 真義	エコキャップ
73	9月30日	匿名	プルタブ
74	10月7日	匿名	使用済み切手
75	10月11日	ライオンズプラザ鶴ヶ峰	プルタブ
76	10月11日	森田 兼充	プルタブ
77	10月12日	深瀬 千代子	エコキャップ
78	10月12日	匿名	エコキャップ
79	10月4日	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容福祉券
80	10月19日	みどり友の会	エコキャップ

○物品寄付一覧

No.	月 日	寄託者名	物品名
81	10月19日	匿名	木のおもちゃなど
82	10月22日	ひかりが丘薬膳料理の会	プルタブ
83	10月26日	旭中央つぶらの会	エコキャップ、プルタブ
84	10月27日	閑野 政則	エコキャップ
85	10月31日	平田 真義	エコキャップ
86	11月2日	横浜旭ロータリークラブ	エコキャップ
87	11月3日	目黒 サキ	エコキャップ、プルタブ
88	11月4日	旭区さちが丘ジュニアボランティア	エコキャップ
89	11月7日	旭区子育て広場ぽけっと	エコキャップ
90	11月9日	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容福祉券
91	11月9日	平田 真義	プルタブ
92	11月14日	長谷川 謙治	使用済み切手
93	11月24日	匿名	エコキャップ
94	11月28日	あさひ茶花道協会	プルタブ、使用済みカード、使用済み切手
95	11月29日	宮地 美奈子	プルタブ
96	12月6日	旭区老人クラブ連合会	エコキャップ、使用済み切手
97	12月6日	藤沖 孝子	使用済み切手
98	12月7日	匿名	エコキャップ
99	12月9日	匿名	エコキャップ
100	12月12日	YKT株式会社	ガムテープの芯
101	12月12日	横浜旭ロータリークラブ	エコキャップ
102	12月12日	特別養護老人ホーム 旭ホーム	エコキャップ
103	12月14日	平本 成子	エコキャップ、プルタブ
104	12月15日	匿名	80円切手
105	12月17日	鶴ヶ峰本町町内会婦人部	使用済み切手、使用済みカード
106	12月19日	平田 真義	エコキャップ
107	12月20日	目黒 サキ	エコキャップ、プルタブ
108	12月21日	匿名	エコキャップ
109	12月22日	中村 真子	プルタブ
110	12月22日	旭区子育て広場ぽけっと	エコキャップ
111	12月22日	旭区こども家庭支援課	エコキャップ、使用済み切手
112	12月26日	横浜市旭区肢体障害者福祉協会	エコキャップ、プルタブ
113	1月11日	匿名	カレンダー
114	1月20日	平田 真義	エコキャップ
115	1月28日	櫻井 美代子	使用済み切手、プルタブ
116	1月31日	旭区今宿東町内会	使用済み切手
117	2月4日	宮地 美奈子	プルタブ
118	2月5日	匿名	使用済み切手
119	2月6日	匿名	プルタブ
120	2月7日	林 正男	エコキャップ、プルタブ

○物品寄付一覧

No.	月 日	寄託者名	物品名
121	2月7日	匿名	エコキャップ
122	2月10日	みどり友の会	エコキャップ、プルタブ
123	2月10日	匿名	エコキャップ
124	2月13日	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容福祉券
125	2月13日	平田 真義	プルタブ
126	2月16日	ひばりが丘自治会	プルタブ
127	2月20日	かわしまの里	エコキャップ
128	2月23日	深瀬 千代子	エコキャップ
129	2月24日	特別養護老人ホーム 旭ホーム	エコキャップ
130	2月24日	横浜旭ロータリークラブ	エコキャップ
131	2月27日	平本 成子	使用済み切手、プルタブ
132	2月28日	匿名	使用済み切手
133	3月5日	大越 由美子	使用済み切手、プルタブ
134	3月6日	匿名	エコキャップ、プルタブ
135	3月11日	目黒 サキ	エコキャップ、プルタブ
136	3月12日	神奈川県理容生活衛生同業組合旭支部	理容福祉券
137	3月14日	下川井町内会	プルタブ
138	3月16日	匿名	エコキャップ
139	3月21日	森 義広	エコキャップ
140	3月21日	鈴木 栄	プルタブ
141	3月21日	都岡町内会環境部	エコキャップ
142	3月28日	匿名	使用済みカード
143	3月28日	大栄交通(株)旭営業所	エコキャップ、プルタブ
144	3月28日	特定非営利活動法人ワークーズ・コレクティブみらい	自走式車椅子

○金品配分先一覧

(金額単位：円)

合 計

4,163,621

No.	配分先	金額
1	旭区母子寡婦福祉会	50,000
2	スマイル・ラボ	60,000
3	読み聞かせグループももいろタンポポ	60,000
4	遊育ボランティアグループ てとてと	30,000
5	あさひプレイパーク みんなの基地	60,000
6	日本語ボランティア「虹の会」	60,000
7	旭・日本語ボランティア	60,000
8	区社協 おでかけ支援事業	2,000,000
9	区社協 福祉教育事業	222,621
10	区社協 バリアフリー事業	511,000
11	旭区幼保小教育交流事業	50,000
12	区社協 福祉基金積立	1,000,000

○物品配分先一覧

物品名	配分先
理容券	区内在住身障手帳等交付されている方
車いす	区社協車いす貸出事業用
ガムテープの芯	地域活動ホームふたまたがわ
エコキャップ	NPO法人 共に歩む
プルタブ	地域活動ホームあさひ
使用済みプリペイドカード	(福)光友会 藤の実学園
使用済み切手	鎌倉清和学園